



みんなで子育て

西濃県務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育推進専門職 酒井
電話:0584-73-1111 <内線212>
E-mail: sakai-toshinori@pref.gifu.lg.jp

家庭教育についての
相談はこちらまで。
お待ちしております。



家庭教育応援通信
令和6年度バックナンバー

あけましておめでとうございます。

日頃は、家庭教育学級の開催にご尽力いただきありがとうございます。

さて、今年は午年。昔から「勢いよく前へ進む」「流れに乗る」といったイメージがあり、縁起の良い年と言われています。その力強さにあやかり、本年度後半の家庭教育学級も、参加される皆様にとって“学びが駆け出す1年”となれば幸いです。保護者の皆様の学びが地域の力となり、子どもたちの成長へとつながっていくように、引き続きともに歩んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。皆様にとって何事も“うまく”すすむ1年となりますように。



1月は岐阜県「家庭の日」普及実践強調月間です。

こんな「家庭の日」を過ごしてみませんか？

家族そろって食事

家族で芸術鑑賞

家族でボラン
ティア活動

家族でスポーツ

家族で仕事分担

家族会議

家族でレクリエーション

家族でデジタル
デトックス

スマホやゲームなどのデジ
タル機器から離れて、心と体
を休める時間をつくること。

「話そう！語ろう！
わが家の約束」運動



認定こども園大野クローバー幼稚園 家庭教育学級

大掃除・フリーマーケット

令和7年12月16日(火) 10:00~11:30

対象: 希望保護者

園庭を囲む窓ガラスが
みるみるきれいになります。

年長さんは、自分たちの
教室の大掃除。



大掃除



保護者が作られたアロマス
トーンを参加者にプレゼント
しました。



好きな香りのアロ
マをストーンに垂ら
し、紐をつけて吊る
せるようにします。



すー
つ
持
ち
寄
り
た
靴
や
服
を
購
入
で
き
ま
す

お迎えの保護者も購入で
きるように、この後、玄関
近くに移動しました

フリーマーケット

保護者が参加しやすい年間活動予定

年度当初に年間活動の出欠希望を聞く

大野クローバー幼稚園の保護者会は、保護者会費を活用して、観劇会や柿狩り体験を開催するほか、「ボランティアファミリー」という保護者会活動を積極的にを行っています。内容は、その年のメンバーの得意分野を生かす形で考えます。

年度当初に役員会を開き、1年間の計画を立て、下記のように、文書で保護者に出欠を聞きます。保護者は、文書の裏に印刷された出欠確認を幼稚園に提出します。変更のある場合には、その都度、連絡するようにしているので、これ以降、案内文書を出すことはありません。

年1度以上の参加を希望していますが、原則参加自由です。年度当初に日時、時間、内容が示されるので、働いている方も自分の仕事の都合をつけることができます。



今まで開催された劇の出演者
の色紙が掲示されています。
毎年恒例の行事です。

こんなこともやっています！



子どもはす
ぐに大き
くなりま
す。物価高
の中、制
服バザー
も行いま
した。

2025年6月9日
大野クローバー幼稚園
保護者会長

ボランティアファミリーの開催について

平素は保護者会活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。
今年度も『ボランティアファミリー』への取り組みを行いたいと思います。
下記のように年間活動予定を立てさせていただきます。参加は自由となっております。お忙しいと存じますが、できるかぎり一度はご参加いただけたら幸いです。

【ボランティアファミリーの年間活動予定】

日程	予定時間	内容	出欠(保護者控え用)
6月24日(火)	13:00~おしゃべり会 13:30~14:15 絵本研修 ※(B)でピジョン展覧会 ※ピジョン展覧会プレゼント	絵本の研修①	
7月15日(火)	10:00~11:00 大掃除 11:00 フリーマーケット ※シャボン玉プレゼント	大掃除① フリーマーケット	
12月16日(火)	10:00~11:00 大掃除 11:00 フリーマーケット ※アロマストーンプレゼント	大掃除② フリーマーケット	
1月9日(金)	13:00~絵本研修・整理 リフレッシュ会	絵本の研修・整理② リフレッシュ会・詳細見直し (ハンドマッパージュ・身体体験)	
2月27日(金)	13:00~14:15	卒園式飾りづくり	
3月16日(月)	10:00~11:00 大掃除 11:00 フリーマーケット ※ピジョン展覧会プレゼント	大掃除③ フリーマーケット	

※下に弟妹いらっしゃる方は、連れてきてくださって大丈夫です。
参加人数に合わせて内容を計画していきます。詳細は、開催日が近くなりましたら配信
でお知らせします。再度出欠確認の文書は配布しませんので、必ず控えを取ってくだ
き、申し込み後に出席を希望される場合はお知らせください。
参加される活動の出欠欄に、出席は○、欠席は×をご記入いただき、裏面の出欠確認票
を切り取り、6月16日(月)までに提出してください。

子育て交流サロン+給食試食会

令和7年10月29日(水) 10:30~13:00

対象：希望保護者

保護者の安心とつながりのために

西小学校の「交流サロン」は、「保護者のつながりを生み出すための自由なサロン」「不登校行きしぶりなどを知る、聴く、考えるサロン」の2種類があり、それぞれ年に3回行います。今回のようなつながりを目的とするサロンは、授業参観や給食試食会と合わせて行っています。

この日は、低学年と高学年グループに分かれ、自己紹介を兼ねて、「私はこのスポーツ好きかも!」と思えるわけを話しました。最初から、「へー。」「すごい。」などの声が出て、リラックスモード。話題が変わって、今回は、子どもの宿題で盛り上がりしました。

「漢字ドリルや計算ドリルを回数やるだけになっている。」
「自由学習は大事だけれど、なかなか内容が決まらない。」
「中学校では宿題は自己管理になるよ。」

大垣市の支援スタッフさんも交流の輪に入り、子どもが小学生だったころの失敗談も話します。

思い通りにいかないことが多いのが子育て。でも、話を聞くと、「何とかなる」という元気が出てきます。



サロンの後、わが子の給食配膳の様子を参観した後、自分たちで配膳して、給食を味わいました。



学校給食は「生きた教材」です!
成長期の子どもの健康の保持増進、
望ましい食習慣と食に関する実践力を身に
付けさせることを目的としています。
【栄養教諭さんの資料より】



定期的に開催する「子育てサロン型」



小学校の保護者のつながりが薄くなっていると感じます。このサロンは子育てや悩みなどを気軽に話し合えるように企画しました。沈黙もOK。お菓子、お茶を用意しましたので、ゆっくりと自分が心地良いように過ごしてください。
【PTA会長 最初の言葉】



西小学校は、昨年度PTAの規約を改正し、役員は立候補制となりました。160人ほどいたPTA役員は、現在16人です。働いていたり、子どもの送迎があったり、忙しい中、PTA役員を行うことがやさしいことではありません。でも、西小学校でPTA役員を行うことのメリットを伝え、今年度も二次元コードからPTA役員の募集を始めています。

- 子どもの成長を誰よりも近くで感じられる特等席です!
- 未経験者、友達同士での応募も大歓迎!!
- 運営委員会では託児があるので安心して参加できます。

運営委員会は、近くの地区センターで行います。託児として集まった子どもたちも、学校とは違う場所で異学年の新たなつながりができているようです。



二次元コードから給食レシピへ

震災を生き抜く知恵を学ぶ

令和7年10月10日(金) 15:00~16:00

対象：希望保護者・生徒

三度の震災を乗り越えて

講師の小笠原勉さん・恵知子さん夫妻は、1968年十勝沖地震、1994年三陸はるか沖地震、2011年東日本大震災に遭遇しましたが、独自の対策で家族を守りました。現在、大垣市かがやしき出前講座講師として、自治体や小中学校などで「災害を防ぐ(=防災)」ための対策を伝えています。

災害を経験したからこそ分かる必要な備えとは?
地震が起きる前、起きた時、起きてからの生活のために準備しておくといくものを、百元ショップで揃えられる備品も含め、具体的に教えていただきました。



市の出前講座を利用した「講演会型」

地震の少ない「岐阜県の危険性」

※地震経験者が少ない(全国1かも)

・地震情報はTV他のニュースのみで本当の怖さを知らない人は知らないことに「対策」「対応」できない。

そのため

- ①自宅の耐震化、家具の固定が進まない。
 - ②地震時：逃げるタイミング・方法を判断できない。
- 濃尾平野：地盤が弱く地下水が豊富⇒液状化の危険性



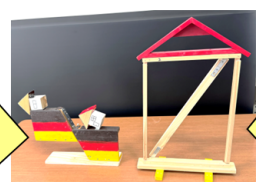
講話資料より

- ・家具転倒による圧死⇒家具の固定。
- ・冷蔵庫の転倒防止で食料が確保できる。
- ・停電で現金が引き出せない。ガソリンの補給ができない。病院に薬が十分でない。電灯・電池・カセットコンロ・トイレトーパー、水、食料など必需品は後から手に入れない。⇒備蓄
- ・就寝時、とっさに起きても脳は眠っている。寝室から玄関まで真っ暗。裸足ではガラスなどで逃げられない。⇒袋に電灯を結び、携帯電話、メガネ、スリッパ(靴)等を入れ、枕元に置く。
- ・人は明かりがないと安全行動、避難できない。⇒センサーライトで玄関・廊下の足元が見える。居間・台所では、ランタンが複数いる。
- ・水不要の非常用トイレ。黒色袋、消石灰、新聞紙を備蓄。

夜はセンサーを廊下側に向け、朝はセンサーを壁側にむけて反応しないようにします。



表家活
す屋断
模型層
の倒壊
する様
子により



筋交いの
あるな
わして
揺れが
表す変
模型。どうある



「一歩前進」

授業参観後に生徒と一緒に学ぶ

- ・家庭教育学級の開催日は、学校の授業参観の後にして、参加する保護者と一緒に子どもたちも話を聞きました。家族で同じ話を聞くことで、防災に対する行動が生まれます。
- ・参加者には、講師が薦める百元ショップで購入できるセンサーライトを配布しました。人は明かりがないと安全な行動をとったり、避難したりできません。人感センサーライトをベットの足元や玄関に設置することで、安全に避難経路を確保できます。

海津市立今尾小学校 家庭教育学級

ほっこり 親子でエコキャンドル ～エコキャンドルでSDG sを学ぼう～

令和7年11月26日(水) 9:25~10:10

4年生児童と保護者

「講演会型」+「体験活動参加型」



てんぷら油（廃食用油）がバイオディーゼル燃料として蘇る

講師を務められたのは、「日本環境管理センター」の佐藤亮さんです。海津市で廃食用油を回収し、高純度バイオディーゼル燃料を製造してみえます。

熊本地震（2016年）では、救援に集まった多くの緊急車両（消防車等）が燃料不足で動けない事態に陥りました。その時、地元企業が製造したバイオディーゼル燃料（BDF）が、緊急車両、避難所のディーゼル発電機などに提供され、災害対応に大きく貢献しました。その事例をお話から、今尾小学校で使用済み油を回収することの意義を伝えられました。

海津市には、油の回収スポットがいくつかあり、作られた燃料は、公用車やごみ収集車、バキュームカーなどの燃料として活用されています。

〈使わなかった油〉

固める 吸わせる → 捨てる → ゴミ → 燃やす → CO₂ 排出 → 地球温暖化
流す → 環境破壊・魚などの生き物が死ぬ → 水質悪化

☆集める → 資源 → CO₂ 削減



使わなくなったものだけで作るエコキャンドル



エコキャンドルで使用したロウは、「おちょぼさん」で知られる千代保稲荷神社から集められたろうそくです。それらを精製し、使用しました。色付けは使わなくなったクレヨンを使い、におい付けは残り少なくなって廃棄されたエッセンシャルオイル。すべて捨てられる運命だったものが、手を加えることで、再び、役に立つようになりました。



今尾小学校が廃食用油の回収スポットになりました。↓

学校教育とつながる家庭教育

今尾小学校の5年生は、総合的な学習の時間で環境をテーマに学習しています。

PTAが家庭教育学級の講師を依頼したご縁で、前日（25日）、日本環境管理センターから、全校児童136人に2本ずつ、「廃食用油回収リターナブルボトル」をいただきました。その贈呈式で、5年生児童は、全校に向けて寸劇を行い、「未来の地球防衛隊」として、いただいたリターナブルボトルを使って、全校の家庭から廃食用油を回収することを伝えました。今後は、2か月に1回、それぞれの家庭から学校に廃食用油をもってきます。

学校の学びが地域の支援で家庭とつながり、地球環境を守る行動へと広がっていきます。



左から、廃食用油、児童が描いたラベルを貼ったリターナブルボトル、バイオディーゼル燃料

廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料を製造している事業をしているのは、岐阜県では、恵那市、関市、海津市だけです。

こんなこともやっています！



さらに、同日、5年生親子は、大垣ケーブルテレビから講師を迎え、「インターネットの安心・安全な使い方」について学びました。

1, 2, 3, 6年生親子は、別の日に親子で学ぶ家庭教育学級を行っています。



海津市立下多度小学校

情報モラルワークショップ

令和7年11月26日(水)

14:50~15:35

全校児童と保護者



海津市青少年育成推進員主催の 家庭教育学級

情報モラルワークショップが下多度小学校の授業参観日に合わせて開催されました。海津市青少年育成推進員主催で、海津市市民生活部文化・スポーツ課が協力し、警察署の方の講話と「情報モラルかるた」で、自分を含めて誰もが安心・安全にインターネットを利用できるように大切なことを学びます。

それぞれの学級の授業参観が終わると、子どもたちと保護者が体育館に集まりました。子どもたちは、クラスごとに座り、その後ろに保護者が椅子を持ってきて座りました。

最初は、海津警察署の生活安全課の方のお話です。

「ゲーム課金」「個人情報分かる写真の投稿」「動画の拡散」といった実際に警察の対応した事例を紹介していただき、プライベートゾーンを守ることや、親子でうちのルールを作ることの大切さを教えていただきました。



警察からは、
保護者には、
が配付されまし
た。



全校児童が体育館
に広がって楽しみ
ながら学びました。

イラストと標語で
情報モラル
を考える
かるた
絵札
Information Morals Karuta.

みんなで楽しく「情報モラル」について考える「かるた」をつくりました。

ちしき やくそく
ともだち つかいかた

の4つの分野から、情報機器の使い方やインターネット上のルールなどをデジタルから少し離れて、みんなで遊びつつ、話し合いながら身につけてもらいたいと願い、岐南工業高校と岐阜市立女子短期大学の生徒・学生で共同制作しました。

岐阜県立岐南工業高校 岐阜市立女子短期大学
Gifu City Women's College



読み札には、「ちしき」「やくそく」「ともだち」「つかいかた」の4つの分野から、情報モラルに関する説明が書いてあります。

「情報モラルかるた」は、複数学年が交じる下多度小「ハリンコ班」で行いました。子どもたちが輪になり、そこに青少年育成推進員さんが入り、保護者は、一緒に参加するか、参観します。読み手は推進委員さん。普通のかると同じで、だれがたくさんの絵札を取るか競争します。少し違うのは、1つ取るごとに、6年生の子が読み札の下に書かれている説明を読んで情報モラルを確認をすることです。

「情報モラルかるた」を利用した家庭教育学級は、県の無料講師をお願いすることが多いのですが、こうした地域の団体による開催は、学校にとってありがたいことです。



「情報モラルかるた」 岐阜県無料講師派遣の申し込みはこちら！

〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1 岐阜県子ども・女性部子ども・女性政策課内
(公社)岐阜県青少年育成県民会議 ネット安全・安心ぎふコンソーシアム事務局
TEL 058-272-8238 FAX 058-278-2892 メール g-ikusei@ip.mirai.ne.jp